

利用案内

◆借出カードの作成

「情報ライブラリー利用者カード申込書」に必要事項を記入し、名前と住所が確認できるもの（健康保険証、運転免許証、学生証など）を添えて、カウンターに提出してください。

◆更新について

有効期限は5年です。

5年ごとに更新の手続きをし、住所などの確認をさせていただきます。

開室時間

午前 9 時 30 分～午後 5 時 15 分

（12月29日～1月3日・祝日を除く）

借 出

借出カードが必要です。

図書・雑誌は 1 人 15 冊まで
（期間は 2 週間）

DVD は 1 本
（期間は 1 週間）



延 長

返却日までに連絡すれば、借出期間を**1回のみ 2 週間延長できます。**

ただし、予約が入っている場合は延長できません。

返 却

情報ライブラリーのカウンターへ。
閉室時は1階ロビーのブックポスト
にご返却ください。

図書、雑誌は市内図書館にも返却できます。

※DVD は情報ライブラリーへ返却してください。

吹田市立男女共同参画センター

〒564-0072 吹田市出口町 2-1

TEL (06) 6388-1451

FAX (06) 6385-5411

図書は予約ができます。
（電話でも可）



Duo Library

令和 7 年 10 月

Vol. 126

情報ライブラリーは、男女共同参画社会「女（ひと）と男（ひと）」がともに生き生きと暮らすまちづくりをめざし、学び・ネットワークを育むスペースです。本・雑誌・新聞のほか、男女共同参画に関する行政資料・DVDを揃えています。



Zutti Mattia (ズッチ マティア) / 著
KADOKAWA 289.1

誰かのルールで、美しくならない。

著者が2歳のときに両親が離婚。その頃から、母は解離性障害、パーソナリティ障害を併発し入退院を繰り返し、兄もうつ病になるという環境で育ちます。自身は男性として生まれますが、専門学校生の時に、ノンバイナリーを自認します。本書は、著者のこれまでの26年間の忠実に基づいています。誰かの評価や期待に応えようとするあまり、自分の心を置き去りにしてしまっていないか？自分の幸せとは何なのかと問いかけ、そっと背中を押してくれる一冊です。

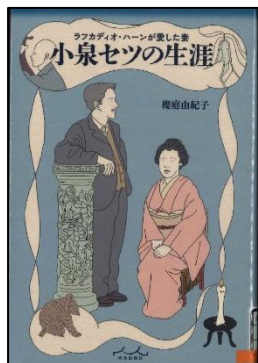


日高 由記 / 著
自由国民社 289.1

ありたい自分でいるために やっぱり私は働くことにした

専業主婦を経て 53 歳で新社会人として働き始めた著者は、75 歳の現在も英会話学校の講師として働き続けています。親の介護や子供の不登校など、家族との関係に困難を抱える日々を乗り越えた著者が、どのようにして好きだった英語を学び直して資格を取り、働き始めたのか。「やりたくなった時こそ始めるとき！」と、行動に移す過程を、率直かつ具体的に語っています。悩みながらも夢を叶えた著者が、自分のためにしっかり生きて！とエールを送ります。

ラフカディオ・ハーンが愛した妻
小泉セツの生涯



誰もが耳にしたことがある「怪談」を書いたハーンと、彼を支え続けた妻セツとの物語。

櫻庭 由紀子/著
内外出版社 930.268

戦前 エキセントリック
ウーマン列伝



女性にとっては生きづらかったであろう明治、大正、昭和初期の時代においても、自分の心に従って生きた女性たちの生き様を描いています。

平山 亜佐子/著
左右社 281.04

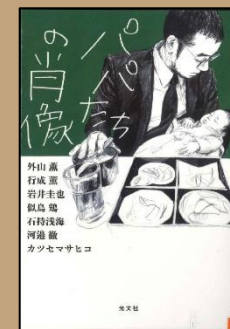
その〈男らしさ〉は
どこからきたの？
広告で読み解く
「デキる男」の現在地



小林 美香/著
朝日新聞出版 S674.21

「男らしさ」を広告から読み解きます。自分の中にもあるジェンダーと表現の問題について考えてみませんか。

パパたちの肖像



7人の作家が
パパ目線でつづ
る短編集。家族と
の日常や想いが
細やかな筆致で
描かれています。

外山 薫 行成 薫
岩井 圭也 似鳥 鶏 他/著
光文社 913.68

乳幼児の性と性教育
年齢別 保育園での実践ガイド



あおぞら谷津保育園で実践されている「包括的性教育」のガイドと専門家による解説が読める一冊です。

あおぞら谷津保育園/著
浅井 春夫/監修・解説
子どもの未来社 376.157

マンガでわかる！
おとも子どもも知っておきたい
ハラスメント



「ハラスメント」について学校や家庭で起こりうる事例を、子ども目線で解説しています。

内田 良/監修
主婦と生活社 K369.4

しか
叱らない時代の指導術
主体性を伸ばすスポーツ現場の実践



これからのスポーツ指導者は、「叱る指導」ではなく、指導の本質を知ることが求められます。選手を育てる新時代の指導スキルとは。コーチ18人の実践がまとめられています。

島沢 優子/著
NHK 出版 S780.7

だれでも防災 決定版
避難が難しい人のための一冊



「避難が難しい人々」（要配慮者）の災害前の備えと、被災時に必要な支援に焦点を当てています。当事者と支援者の両方に向けて書かれています。

鍵屋 一/監修
中央法規出版 369.3